

1. 履修・修得状況について

プログラム修了要件となる「データサイエンス入門」（以下 DS 入門と表記する。）の履修・修得状況は以下の通りとなった。（看護学部、社会福祉学部、国際教育学部の未修得者各 1 名は、出席日数が足りないことによる受験資格の喪失。）今後、プログラムが進行することで、全卒業生がリテラシーレベルの知識と技術を身に付けることができる。

履修者数	男	女	総計	在籍者数	履修率	修得者数	修得率
看護学部	13	144	157	158	100.0%	156	99.4%
社会福祉学部	14	37	51	51	100.0%	50	98%
リハビリテーション学部	37	51	88	89※	100.0%	88	100.0%
国際教育学部	19	32	51	52	100.0%	50	98%
総計	83	264	347	350	100.0%	344	99.1%

※看護学部未修得者 2 名の内訳（1 名休学、1 名出席日数不足）

社会福祉学部未修得者 1 名の内訳（1 名出席日数不足）

リハビリテーション学部（1 名入学前に既修得）

国際教育学部（1 名休学、1 名出席日数不足）

また、選択科目「情報処理」の 1 年次生履修者は、303 名（2022 年度は 289 名）でプログラム対象者の 87.3%（2022 年度は 82.6%）に上ったことから、学生が自身の選択において「情報処理」で基本的な知識技術を身に付け、必修科目「DS 入門」に臨むという本プログラムの構成が学生にも受け入れられ、機能していると考えられる。

2. 学修成果

出席日数が足りず、受験資格喪失による失格の 3 名、休学中の 2 名を除き、全ての学生が単位を修得した。

また、S、A 評価の学生割合は 2022 年度の 73%から 69.5%に減少したが、S 評価の学生は 30 名増加した。このことから、理解度の差が開き始めたことが示唆される。また、情報処理でも同評価の割合が 86%から 79%に減少している。このことから授業に対する学生の反応や学生の学力等も検討し、より理解しやすい資料や授業法の検討が必要と考えられ、2024 年度は指定図書を変更する予定である。

「情報処理」は、DS 入門を履修するために基本的な PC 操作等の修得が必要な学生は履修することをオリエンテーションで周知したため、2022 年度より履修者数が増加（入学生に対する割合も増加）した点は評価できる。

授業評価は 2023 年度から各科目隔年実施となった。2023 年度は「DS 入門」の授業評価を行った。設問も表現を変えたり、新設した者もあるため、一概に経年比較はできないが、Q5 の到達度に関する評価について、1. そう思う、2. ややそう思う、の合計が 88.6（2022 年度は 92）%、Q6 成長実感（2022 年度は授業満足度）についても 91.1（2022 年度は 93.5）%と高く、学生は授業を受けたことで MDASH のリテラシーレベルの目的は概ね達成できていると感じていると考えられる。

また、自由記述からも統計や統計ソフト（EZR）の理解と操作が難しいことが示唆されているが、資料の充実度について触れている記述が複数あり、興味をもって自学ができる学生に満足がいく内容であったことが伺える。

今後は、改訂されたモデルカリキュラムに対応すること、継続して「情報処理」の内容を高校時代の修得知識・技能を考慮して見直すこと、「DS 入門」を引き続き、全学必修科目として全員が目標を達成するとともに、それぞれのレベルに応じて学びを深めることができる

ように資料を見直すこと。外部からも価値のあるプログラムとなるよう情報収集を継続することを課題とする。

(1)成績評価の状況

DS 入門						
評価	2022 年度			2023 年度※		
	人数	割合	※	人数	割合	※
S	93 名	26.6%	17 名	120 名	34.6%	18 名
A	165 名	47.1%	25 名	121 名	34.9%	15 名
B	60 名	17.1%	14 名	61 名	17.6%	8 名
C	31 名	8.9%	3 名	42 名	12.1%	4 名
D	0 名	0%	0 名	0 名	0%	0 名
失格	1 名	0.3%	1 名	3 名	0.9%	1 名
総計	350 名	100%	60 名	347 名	100%	46 名

※情報処理未履修者の DS 入門成績(再掲)

情報処理				
評価	2022 年度		2023 年度	
	人数	割合	人数	割合
認定	1 名	0.3%	0 名	0%
S	112 名	38.6%	115 名	38%
A	137 名	47.3%	123 名	40.6%
B	26 名	9.0%	52 名	17.2%
C	13 名	4.5%	11 名	3.6%
D	1 名	0.3%	0 名	0.3%
失格	0 名	0%	1 名	0.3%
総計	290 名	100%	303 名	100%

※303 名のうち 2 名は秋セメ休学につき DS 入門未受講

(2)授業評価の状況

DS 入門

上段は回答数、下段は回答率 (%)

	1. と思う		2. ややと思う		3. あまりそう思わない		4. そう思わない	
	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023
Q1. 教員の説明(教材含む)はわかりやすいものでしたか	164 名	160 名	88 名	88 名	6 名	20 名	1 名	3 名
	63.3%	59%	34%	32.5%	2.3%	7.4%	0.4%	1.1%
Q2. 教員は学生の興味や疑問を引き出すような工夫をしていましたか	185 名	142 名	71 名	109 名	2 名	16 名	1 名	4 名
	71.4%	52.4%	27.4%	40.2%	0.8%	5.9%	0.4%	1.5%
Q3. 概ね当初の	—	216 名	—	51 名	—	3 名	—	1 名

授業計画通りに授業が進みましたか	—	79.7%	—	18.8%	—	1.1%	—	0.4%
Q4. あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか	107名	152名	125名	104名	24名	13名	3名	2名
	41.3%	56.1%	48.3%	38.4%	9.3%	4.8%	1.2%	0.7%
Q5. この授業の目標を達成することができましたか	102名	132名	137名	108名	19名	27名	1名	4名
	39.4%	48.7%	53%	39.9%	7.4%	10%	0.4%	1.5%
Q6. この授業を受講して自身の成長を実感できましたか	145名	142名	97名	105名	15名	18名	2名	6名
	56%	52.4%	37.5%	38.7%	5.8%	6.6%	0.8%	2.2%

※2023年度から質問項目を変更、また、隔年での実施に変更

Q1.教員の説明や指示は、よく聞き取れ、分かりやすいものでしたか。

Q2.教員は、熱意を持って意欲的に授業や実習など学生指導をしていましたか。

Q3.あなたは、この授業に触発されて、さらに学習意欲が高まりましたか。

Q4.あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。

Q5.あなたは、総合的にみて、この授業を受講したことに満足していますか。

自由記述抜粋

・秋 Semester もありがとうございました。コンピュータが苦手な私ですが、EZR を活用してどのような操作が可能となるのかを学ぶことができました。

・パソコンが苦手なのですごく大変だった。後半は特に難しく理解出来ないところもあり、大変だった。

・データを整理するのが難しかったが、スライドを見て課題に取り組むことが出来た。また、課題に取り組むときにその講義で学んだことにプラスして、前回の技術を活用することがあったので、復習する良い機会となった。これから先、データを用いていくことが増えてくると思うので、学んだことを活かせるようにしたい。

・データの活用方法について講義の中でわかりやすく丁寧に示されていた。ただ学んだことは自分の手に負えないかもしれない。なにかに利用できればよいのだが。すごく実践的で使える活用方法を教わったが正しく使える自信がない。授業資料がとても丁寧なので振り返れば何とかできそうなくらい丁寧。

情報処理 2022年度のみ 2023年度以降隔年実施 上段は回答数、下段は回答率 (%)

	1. そう 思う	2. ややそ う思う	3. あまりそ う思わない	4. そう思 わない
Q1.教員の説明や指示は、よく聞き取れ、 分かりやすいものでしたか。	201	42	2	1
	81.71	17.07	0.81	0.41
Q2.教員は、熱意を持って意欲的に授業や 実習など学生指導をしていましたか。	199	46	1	0
	80.89	18.7	0.41	0
Q3.あなたは、この授業に触発されて、さ らに学習意欲が高まりましたか。	157	85	4	0
	63.82	34.55	1.63	0
	158	86	2	0

Q4.あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。	64.23	34.96	0.81	0
Q5.あなたは、総合的にみて、この授業を受講したことに満足していますか。	200	45	1	0
	81.3	18.29	0.41	0

自由記述抜粋

- ・情報は苦手だったし、パソコンの扱いなんて全然慣れていなかったため不安なことばかりだったが、新しく覚えたこともあり、楽しい経験ができた。
- ・パソコンが苦手を受講しましたが、基礎からやっていただき助かりました。